カジュアルこたつ保証書　持込修理

本商品は厳密な品質管理と検査を経てお届けしたものです。万一、正常な使用状態において故障した場合には、お買上げ日より１年間無料で修理いたします。

1．お客様の取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書による正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合には、商品と本書をご持参ご提示の上お買上げの販売店にご依頼ください。なお、本保証書のご提示なき場合、また無料修理期間を過ぎた場合は、有料修理となります。
2．無料修理期間中でも、次の場合は有料修理になります。
　（イ）誤った使用方法、あるいは取扱上の不注意によって生じた損傷や故障。
　（ロ）不当な修理や改造によって生じた損傷や故障。
　（ハ）火災、風水害、地震、雷その他天災地変ならびに公害、塩害、ガス害、異常電圧など外部要因によって生じた損傷や故障。
　（ニ）お求め後輸送することによって生じた損傷や故障。
　（ホ）本保証書の紛失、所定事項の未記入または字句を勝手に訂正された場合。
3．本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
4．本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

年　月　日	サービス（修理）内容	担当者

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している発売元（保証責任者）又はそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合はお買上げの販売店又は、販売元にお問い合せください。
本保証書に記載された個人情報は本機の保証、サービスを目的としており、それ以外の目的で使用することはありません。
●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。

販売元（ご相談窓口）　株式会社 山善　家庭機器営業本部

関東営業部	〒116-0012	東京都荒川区東尾久3-26-5 岩沢第一ビル2階	TEL 03-5692-5261
大阪営業部	〒550-8660	大阪府大阪市西区立売堀3丁目2番5号	TEL 06-6534-3167
名古屋営業部	〒456-8588	愛知県名古屋市熱田区白鳥2丁目10番10号	TEL 052-682-1236
九州営業部	〒812-0016	福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目9番11号	TEL 092-431-7336
東北営業部	〒984-0015	宮城県仙台市若林区卸町3丁目7番7号	TEL 022-284-7605

（※商品についてのお問い合わせは、お近くの営業所にお願いします。）

カジュアルこたつ 取扱説明書

ヒーターユニット型番
MSF－600H

形名
HFL－600
HFL－600（LH）
HFL－750（B）
HFL－752（B）
HFL－752（LH）
HFL－1052（B）
HFL－1052（LH）

ご使用になる前に

電源コードはこたつ以外に使用しないでください。

この取扱説明書（保証書付）を最後まで必ずお読みのうえ正しくお使いください。又、ご使用前に必ず各部品（ヒーター・電源コード・脚の取り付け）が正常かどうか確認及び点検し、ご使用ください。
説明書をお読みになったあとはいつでも見られる所に保管してください。保証書は裏表紙についています。
尚、この商品は日本国内のみで、国外ではご使用いただくことができません。

This appliance is designed for domestic in Japan only and cannot be used in any other country.

この取扱説明書に記載しているイラストと実際の商品の形状が異なる場合があります。

保証書 裏表紙

上手に使って上手に節電

もくじ

安全上のご注意　必ずお守りください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するため必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる内容を、３つに区分しています。

⚠危険	この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が差し迫って生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性及び物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

※お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です）

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠危険

■低温やけどや脱水症状を起こす恐れがあります。
次のような方がお使いの時は、特に注意する。

●乳幼児・自分で温度調節のできない方、皮ふ感覚の弱い方
●お子様・お年寄り・ご病人
●ねむけをさそう薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方
●深酒をされた方・疲労の激しい方

●使用温度を低めにし、ときどき体を動かすなど使用状態に異常がないか常に周囲の方が注意してください。

●製品に異常がなくても、ご使用方法を誤ると低温やけどになる恐れがありますのでご注意ください。

低温やけどとは

比較的低い温度（40～60℃）でも長時間皮ふの同じ場所に触れていると、赤い斑点や水ぶくれを起こすことをいいます。

※万一、低温やけどをされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

⚠警告

●乳幼児がプラグをなめたり、コードをかんだりしないよう、周囲の方が注意する。

強制

※感電やけがの原因になります。

●就寝用暖房器具として使用しない

禁止

※低温やけどや脱水症状をおこす恐れがあります

仕　様

形　名（品番）	HFL−600　HFL−600（LH） HFL−750（B）　HFL−752（B）　HFL−752（LH） HFL−1052（B）　HFL−1052（LH）
ヒーターユニット型番	ＭＳＦ−６００Ｈ
電　源	ＡＣ１００Ｖ　５０−６０Ｈｚ
消費電力	６００Ｗ
発熱体	石英管ヒーター
ファン・モーター	プロペラファン・誘導電動機
温度制御	サーモスタット（可変式）
安全装置	温度ヒューズ（129℃-10A）
コード	丸打ちコードタイプ　3.1m 中間スイッチ付

目盛	強	弱
電気代（１時間当たり）	『強』約4.4円	『弱』約1.8円
消費電力量（１時間当たり）	『強』約200Wh	『弱』約80Wh
側面中央空気温度	『強』約65℃	『弱』約40℃

※電気代および、消費電力量は、室温15℃で厚さ約3cmの綿ふとんを使用し、人が入らない状態で５時間通電した時の平均値です。
電気代は目安として1KWh当たり＝２２円で計算してあります。実際に使用される時は、使用状態や環境により多少異なります。
※側面中央空気温度は電気用品安全法に定められた条件での測定値です。
※測定値は卓サイズ　８０×８０×３４cmの値です。
※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービス

●こたつ用ヒーターユニットの保証期間は、お買い上げいただいた日から1年間です。
●この取扱説明書についています保証書の所定事項の記入をご確認の上、よくお読みいただき、大切に保存してください。
●保証期間に修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店まで保証書を添えて製品をご持参ください。保証書の記載内容により、販売店で修理いたします。
●保証期間経過後の故障につきましては、販売店にご相談ください。修理によって機能が回復可能な場合は、ご要望により有料にて修理をうけたまわります。
●この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後６年間で、これは、経済産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品を維持するために必要な部品です。
●転居や贈答品などでお困りの場合、その他アフターサービスについてご不明の点は、お買い上げの販売店または販売元にお問い合わせください。

販売元（ご相談窓口）
株式会社 山善　家庭機器営業本部

関東営業部　〒116-0012　東京都荒川区東尾久3-26-5 岩沢第一ビル2階　TEL 03-5692-5261
大阪営業部　〒550-8660　大阪府大阪市西区立売堀3丁目2番5号　TEL 06-6534-3167
名古屋営業部　〒456-8588　愛知県名古屋市熱田区白鳥2丁目10番10号　TEL 052-682-1236
九州営業部　〒812-0016　福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目9番11号　TEL 092-431-7336
東北営業部　〒984-0015　宮城県仙台市若林区卸町3丁目7番7号　TEL 022-284-7605
（※商品についてのお問い合わせは、お近くの営業所にお願いします。）

ヒーターユニット・電源コードついてのお問い合わせ先
メトロ電気工業株式会社 消費者サービス係
〒446-0045 愛知県安城市横山町寺田11番地1
フリーコール　０８００−３００−０５２０
電話　0566-75-5062
平日　午前9:00～午後5:45
土・日・祝日、年末年始、お盆は休ませていただきます。

愛情点検

★長年ご使用の電気こたつヒーターの点検を！

●電気こたつの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後６年です。

こんな症状はありませんか。		▶	使用を中止	
	●スイッチを入れても、暖かくならないときがある。 ●こげくさいニオイがする。 ●運転中に異常な音や振動がする。 ●コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●電源プラグ・コード・本体などが異常に熱くなる。 ●目盛りが「弱」でも異常に熱くなる。 ●その他の異常・故障がある。			故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店に点検・修理（有料）をご相談ください。

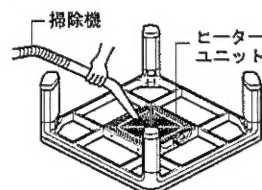
お手入れと保管のしかた

●天板・やぐらのお手入れ

金属類・可動部・着脱部品は、定期的に緩みやガタツキがないか点検して下さい。取り付けネジ等が緩んでいる場合は締め直してください。
市販品のワックスやクリーナーをご使用の際は、使用説明書をよく読んでご理解の上ご使用ください。
天板や、やぐらの汚れは、台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布でふきとってください。
[洗剤が残らないよう、からぶきをしてください。]

シンナーやベンジンなどは、塗装面などをいためる原因となりますので絶対におやめください。

●ヒーターユニットの清掃

お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
保護カバーにごみやほこりが付着することがありますが、時々、掃除機等で吸い取り除いてください。取り除ききれない場合は自転車の空気入れ等で吹き飛ばしていただくと、より効果的です。

警告 ほこりやごみが多量に付着したまま使用すると発煙・発火の原因となります。

●イラストと実際の商品と多少異なる場合があります。

●保　管

●収納する場合は、上記のお手入れをした後、ほこりをかぶらないようにして湿気の少ない場所に保管してください。
●脚をはずした場合は、ボルトなどの付属品を紛失しないようにお気をつけください。

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

このようなことはありませんか

●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
●電源スイッチを入れても表示ランプが点灯しない。
●電源プラグ、器具用プラグ、電源コードがいつもより熱い。
特に電源コードの電源スイッチとの境界部及び電源プラグとの境界部は内部断線して過熱することがあり、ご注意ください。
●電源コード、電源プラグ、器具用プラグ、電源スイッチが変形・変色・破損している。
●ファンが回転しなかったり、保護カバーが変形している。
●ファンは回転しているが、暖かくならない。
●こげたようなニオイがする。
●ヒーターユニットから異常音がする。

強制

こんな症状が起きた場合、ただちに使用をやめ、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
コードは消耗品です。破損したり、すり減ったり、変形した場合は、すぐにご使用を停止し、交換してください。

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 警　告

●コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや交流１００Ｖ以外での使用はしない。

禁止

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災・感電の原因になります。

●電源コード、プラグおよび電源スイッチを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重い物を載せたり、踏みつけたり、加工したり、高温部に近づけたり、傷つけるなどをしない

禁止

電源コードに無理な力を加えると、電源コードが傷み、断線、感電、ショート、発火、火災の原因となります。

●コードをたばねて通電しない

禁止

コードが過熱し、火災、感電の原因になります。

●ヒーターユニットの内部に異物（ピンなどの金属物や紙などの燃えやすい物等）を入れない

禁止

感電・火災・異常動作によるけがの原因になります。

●改造や分解、修理は絶対にしない

分解禁止

火災や感電、けがの原因になります。
修理は販売店にご相談ください。

●電源プラグ（器具用プラグ）の接続が不完全なまま使わない

禁止

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

●こたつをご使用の際は必ず使用毎に、電源コードをよく点検し、外被のほつれ、コンセントの差し込みがゆるい等の異常があった場合は使用しない

禁止

異常なまま使用されますと、断線・感電・発火・火災等の原因になります。（特に、毎年ご使用を始められる前には、より入念な点検をしてください。）

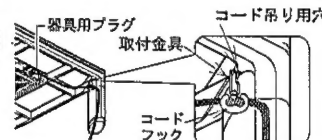
●器具用プラグにピンやごみを付着させない

禁止

ほこりやごみが多量に付着したまま使用すると発煙・発火の原因となります。

●コードフックに付いている取付金具をコード吊り用穴に掛け、さらにコードクリップにも必ず掛けて置ください。

（器具用プラグとコードフック間は、電源コードを適切なたるみに調節し、長くたるませない。）

強制

電源コードの固定がないと、こたつに出入りする際に、電源コードに足を引っかけたりして無理な力が加わり、断線・感電・発火・火災等の原因になります。

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 警告

●電源スイッチが「入」のままでの電源プラグの抜き差しをしない

禁止

ショート・感電・発火の原因になる上、電源プラグ内蔵の電流ヒューズが溶断する恐れがあります。

●プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ずプラグを持って抜く

強制

電源コードに無理な力を加えると電源コードが傷み、断線・感電・ショート・発火・火災等の原因となります。

●使用後は、必ず電源スイッチを「切」にして電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

●ぬれた手で、プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電・漏電・けが等の原因になります。

●コード中間スイッチに水や醤油等をこぼさない

水ぬれ禁止

万一こぼしたときはショートや発熱により感電や火災・故障の恐れがありますので直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。

●プラグは確実に差し込む

強制

差し込みが浅いと通電不良・火災の原因となります。使用毎によく点検してください。

●プラグのほこりは定期的にとる

強制

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布等でほこりをふき取ってください。

●電源スイッチは必ずこたつ布団の外に出す

強制

コタツ出入りの際、踏みつけたり引っ掛けたりして無理な力が加わり、断線・感電・発火・火災の原因となります。

●スプレー缶等をやぐらの中に置かない

禁止

爆発や火災の原因になります。

●座ぶとんや衣類等をやぐらの中に入れたり洗濯物等を乾燥しない

禁止

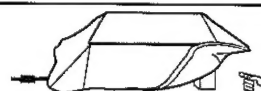
火災の原因になります。

●踏み台がわりにしたり、ゆすったり、強い衝撃等を与えない

禁止

けがや故障の原因になります。

上手な使いかた

こたつふとんに上掛けを重ねるとさらに保温性が良くなります。

こたつから出たときなど、ふとんがめくれていないように注意してください。

知っておいていただきたいこと

ヒーターユニット、電源スイッチについて

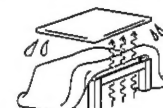
●この温風ヒーターユニットには、モーター及びファンが内蔵されておりますので、若干の回転音及び振動がありますが、異常ではありません。
●温風ヒーターユニット付のこたつをご使用の場合、モーターの磁気の影響で、卓上にあるワープロ・パソコン等の画面に歪みが生じることがあります。
●テレビ・ラジオ・ワープロ・パソコン・電話機等を近づけて使用しますと、音や映像が乱れたり、異音を発生することがあります。このような場合は同一コンセントのご使用を避け、本機から50ｃｍ以上離してご使用ください。尚、この方法でも状況が改善されない場合は１４頁記載の電熱部についてのお問い合わせ先まで問い合わせください。
●始めてご使用になるときは、少し塗料の臭いや煙が出ることがありますが、異常ではありません。ご使用に伴い、次第に消えます。
●通電中ときどき「カチッ」と音がしますが、これはサーモスタットの動作音です。
●器具用プラグ部が熱く感じますが本体（ヒーターユニット）からの熱によるもので異常ではありません。（通常約50℃の温度上昇があります。）
●保護カバーはヒーターの熱により、変色することがあります。

●ご使用中または温度調節ツマミを『弱』方向へ回したとき、両側のヒーターが消えることがありますが、サーモスタットの作動によるもので、正常な状態を示しています。
●石英管ヒーター使用のため、電源を入れてから赤熱するまで20～30秒程度時間がかかります。
●中間スイッチ部の「入」「切」操作時に、スパークによる光が見えることがありますが、これは接点の接触時に発生するもので、製品の安全性には問題ありません。

天板の結露について

●お部屋の湿度が高いときやフトンが湿っているとき、天板の裏側に水滴がつくことがあります。これは、フトンの中の湿気が蒸発して結露するからです。水滴をタオル等でふきとってください。

結露がひどいとき

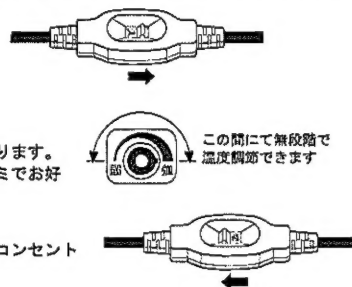
・使用前にフトンをよく乾燥させる。
・天板とフトンの間に木綿のバスタオル等吸湿性のよい物を敷く。
・除湿機等で室内の湿気をとる。

次のような場所で使用するとき

●敷物や床面が変色、変形することがありますので、こたつの下にカーペットなどを敷いてください。（ホットカーペット等を使用すると故障の原因になりますので、おやめください。）
◎熱に弱い敷物（ポリプロピレン、塩化ビニールなど）の上。
◎ピータイル、寄せ木床、塗装した床面の上。
◎ビニールシートなど、プラスチックシート貼りの床面の上。
●新しい畳の上でご使用になると、こたつの下の畳が変色することがあります。これは、青畳が直射日光で変色する現象と同じです。
●布団の材質によっては、熱により変色することがあります。

ご使用の順序

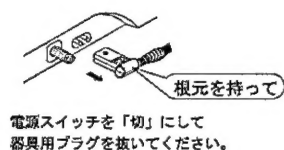
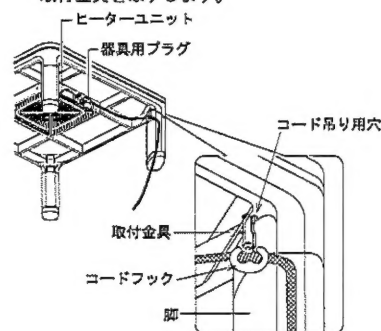
1. 電源スイッチを入れる
   電源の「入」「切」は中間スイッチで行います。
   中間スイッチを「入」にします。

2. 温度調節ツマミを「強」の位置に合わせる
3. 温度調節ツマミをお好みの温度に合わせる
   目盛の位置は「強」から「弱」まで無段階になっております。
   コタツ内部が「強」で暖まりましたら、温度調節ツマミでお好みの温度に調節して下さい。

4. 使用後や外出するときは
   中間スイッチを「切」にして必ず電源プラグを持ってコンセントから抜く。

⚠注意 電源プラグ内蔵の電流ヒューズが切れた場合は電源コードを交換してください。

テーブルとしての使いかた

1. 器具用プラグを引き抜きます

電源スイッチを「切」にして
器具用プラグを抜いてください。

2. 電源コードをはずします
   ●やぐらのコード吊り用穴に掛けてある取付金具をはずします。

3. こたつふとんをはずし天板をのせる

- ●テーブルの上に灰皿や食器等の底のザラついたものを、直接置いて引きずったりするとキズがつく恐れが有りますので、ご注意下さい。
- ●移動する際は、持ち上げて運んで下さい。家具をひきずりますと床面をキズつけたり、家具が破損する恐れがあります。
- ●テーブルに熱いやかんを置くことや、火のついた煙草を直に置くこと、揮発性の薬品等で拭く、またはこぼすなどの行為はテーブルの変色・変形・火災の原因になりますので避けて下さい。
- ●テーブルの上でボールペンなどの先の硬いものを使うと、跡が残る場合があります。使う時は必ず下敷きなどを使用して下さい。
- ●テーブルには、接着剤や塗料等を使用しています。アレルギー体質の方で臭いが気になる場合は、換気を十分にして臭いを取り除いて下さい。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠警告

●脚を外したり逆さにしたり、立てたりして使用しない　（火災の原因になります。）

やぐらを立てて使用しない

片脚で使用しない

やぐらを逆さまにして使用しない

脚を外して使用しない

●ふとんをやぐらの中に押し込んだり、半開きの状態で使用したり、座イスやイス全体をこたつの中に入れたまま使用しない　（火災の原因になります。）

ふとんをやぐらの中に押し込んで使用しない

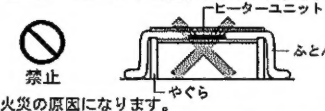
イスをこたつの中に入れて使用しない

座イスをこたつの中に入れて使用しない

●ヒーターユニットを上向きにして取り付けない

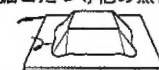
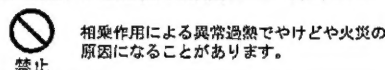
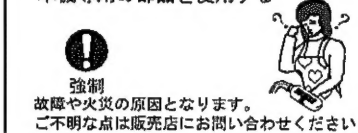
火災の原因になります。

●電源コードを脚に巻き付けたり、コードに足をかけたりしない

コードを傷つけたり故障や火災の原因になります。

●ホットカーペットや掘こたつ等他の熱器具と併用しない

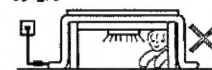
故障や火災の原因になります。

●ヒーターユニットや電源コードは、必ず本機専用の部品を使用する

故障や火災の原因となります。
ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

●自己発熱する電気製品や金属類をこたつ内に入れない

相乗作用による異常過熱でやけどや火災の原因になることがあります。

⚠注意

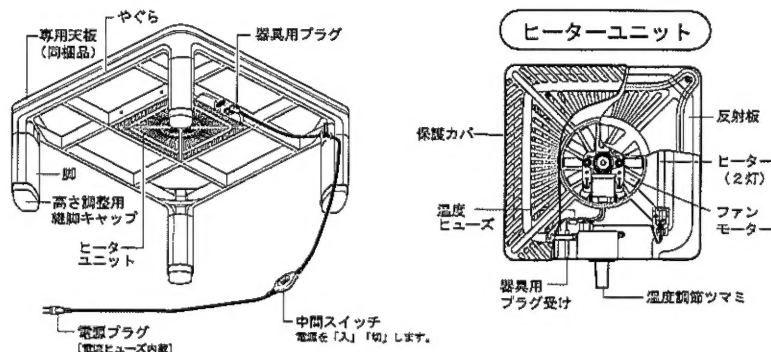
●ペットはやぐらの中に入れない

電源コードを傷つけたりして、故障や火災の原因になります。

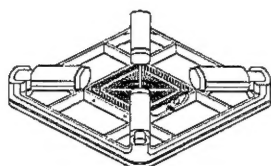
●通電中、ヒーターを見つめない

目に悪い影響を与える恐れがあります。

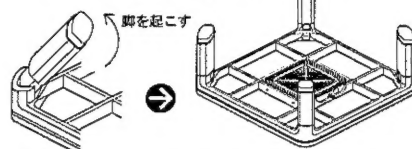
●使用中や使用直後はヒーターユニットに直接ふれない

やけどや炎症の原因となります。

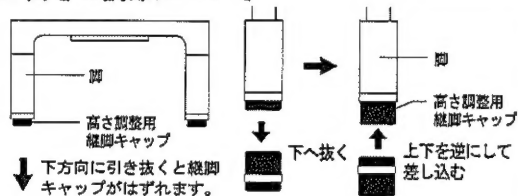
各部のなまえ

※イラストと実際の商品と多少異なる場合があります。

テーブルの組み立てかた

1．ヒーターユニット側を上にしてやぐらを置く

※使用中はヒーターユニットが下向きになります。

2．脚を矢印の方向にカチッと音がするまでしっかりと起こす

⚠警告

- ４脚共しっかりと起こしてください。しっかりと起こされておりませんと、ぐらついたり転倒する危険性があります。
- 脚を折りたたむときは、一度まっすぐに引いてから逆の手順でおこなってください。その際も1本づつ確実に折りたたんでください。
- 脚を起こしたり折りたたんだりするときは手や指などをはさまないように十分注意してください。

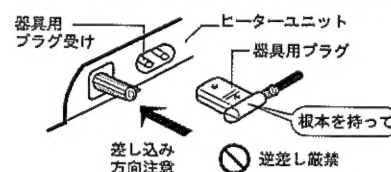
3．高さの調節について

⚠警告

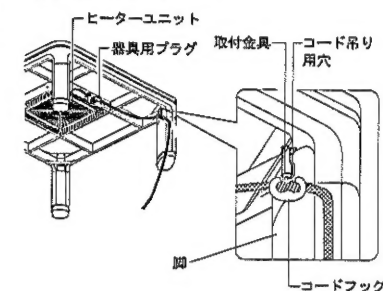
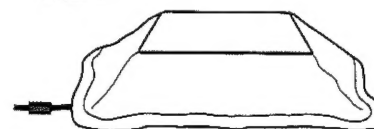
- ４脚共しっかりと取り付けてください。しっかりと取り付けられておりませんと、ぐらついたり転倒する危険性があります。
- 継脚キャップを取付けたり取りはずされたりする際はこたつ本体を立てて、１本づつ確実に取り付けてください。

こたつ使用の準備

1．器具用プラグを確実に差し込む

・器具用プラグをプラグ受けに確実に差し込んでください。

⚠警告
差し込みが浅いと通電不良・火災の原因となります。

2．コードを固定する

・やぐらのコード吊り用穴に、コードフックに付いている取付金具を掛けてください。
コードがたるんだり、引っ張りすぎている場合は調整してください。

3．こたつふとんを掛け、専用天板を置く

禁止 電源スイッチをこたつの中に入れないでください。

4．電源プラグを差し込む

・コンセントは適正配線された専用のものを使用してください。